

「トマト」の世界

～その知らざる魅力に迫る！～

田淵 俊人 玉川大学 教授

10月12日が台風のため中止となりました。

会場の都合により振替えは11月17日(日)に行うこととなりました。

- 会場 **第1・2回は地域振興プラザ**
第3～6回は **iプラザ**
- 講座時間 90分講義×2回
※第1回目は13:20から開講式、第6回目は16:40から閉講式があります。
- 単位数 1単位

現在、トマトは世界で最も多く生産され、食べられている野菜ですが、意外にも栽培の歴史は浅く、新大陸発見後に発展した新しい野菜です。わずかな期間で、世界中の人々を魅了するようになった理由はいったい何でしょうか。トマトが持つ栄養素や機能性、食文化、そして品種改良の基となった、南米大陸原産の野生種トマトを見ながら、その謎を皆さんと解いていこうと思います。

日程		会場	講座内容
第1回	10/12 (土)	地域振興 プラザ	なぜ、今トマトが人気なのか？ トマトは世界で最も多く生産され、消費されている理由をお話します。
第2回	↓ 11/17 (日) 13:30～16:40		わが国のトマト事情 わが国には、いつ頃、どのようなトマトが入ってきたのかご紹介します。
第3回	12/14 (土) 13:30～16:40	iプラザ	トマトの故郷を訪ねる 野生種トマトの神秘 トマトの故郷、アンデス山地の野生種トマトはどのようなものか？ ご紹介します。
第4回			ねばねばトマト 野生種トマトの中でも、一風変わったトマトについてご紹介します。
第5回	ガラバゴストマト ガラパゴス諸島に自生するトマトは、島ごとに色が異なるのでご紹介します。		
第6回	未来のトマト 食生活や社会生活の変化に伴って、今後のトマトはどこに行くのか、 お話します。		
	1/11 (土)		
	13:30～16:40		

【講師 Profile】

田淵 俊人 (たぶち としひと)

玉川大学農学部農学科園芸学研究室卒業 東京農工大学大学院農学研究科修士課程修了
玉川大学農学部助手採用、講師、助教授を経て教授。現在に至る(大学院農学研究科教授兼任)
山形大学大学院農学研究科、東京大学大学院・農学生命科学研究科 非常勤講師を兼ねる
専門は園芸学全般(野菜、花、果樹、園芸文化)
特に、トマト、花萵苣、香り植物、ウメ、プラムなど
著書：「まるごとわかるトマト」(誠文堂新光社)
「花の品種改良の日本史」(悠書館)
「園芸学」「野菜園芸学」「観賞園芸学」(文永堂出版)
「Physical and Biological Properties of Agricultural Products」Kyoto University Press.等